

病院・水道事業の経営状況

病院事業会計及び水道事業会計の決算状況をお知らせします。

病院事業会計決算

医療収益は、入院が一日平均六十二人、外来が一日平均二百二十五人で約十四億三千万円となりました。

これに対する医療費用は、職員八十九人の給与費や委託料、光熱水費などの経費が主な支出で約十四億八千万円となり、差し引き約五千万円の医療損失となりました。

また、一般会計からの繰入金も約一億九千万円あり、依然として厳しい経営状況となっています。



平成18年度志木市病院事業損益計算書
(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)

				(千円)	
1	医療収益				
(1)	入院収益	736,037			
(2)	外来収益	498,906			
(3)	その他医療収益	193,962	1,428,905		
2	医療費用				
(1)	給与費	937,677			
(2)	材料費	162,793			
(3)	経費	310,636			
(4)	減価償却費	69,496			
(5)	資産減耗費	1,112			
(6)	研究開発費	2,651	1,484,365		
	医療事業損失				55,460
3	医療外収益				
(1)	受取利息配当金	50			
(2)	補助金	9,091			
(3)	負担金	25,031			
(4)	患者外給食収益	1,405			
(5)	患者外寝具収益	1,913			
(6)	指定居宅サービス	33,411			
(7)	その他医療外収益	4,721	75,622		
4	医療外費用				
(1)	支払利息及び企業債取扱諸費	12,531			
(2)	患者外給食材料費	1,880			
(3)	患者外寝具料	280			
(4)	雑雑支	23,445	38,136		37,486
	経常損失				17,974
5	特別損失				
(1)	特別損失	3,887	3,887		3,887
6	予備費				
(1)	予備費	0	0		0
	当年度純損失				21,861
	前年度繰越欠損金				116,953
	当年度未処分欠損金				138,814

平成17年度患者数

入院総数	25,859人
一日平均	71人
外来総数	92,366人
一日平均	253人

平成18年度患者数

入院総数	22,494人
一日平均	62人
外来総数	82,102人
一日平均	225人

問合せ／
志木市立市民病院
(472)9211

平成18年度志木市水道事業損益計算書
(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)

				(千円)	
1	営業収益				
(1)	給水収益	1,012,239			
(2)	その他営業収益	264,786	1,277,025		
2	営業費用				
(1)	原水及び浄水費	468,800			
(2)	配水及び給水費	121,705			
(3)	総係費	121,651			
(4)	減価償却費	325,222			
(5)	資産減耗費	419	1,037,797		
	営業利益				239,228
3	営業外収益				
(1)	受取利息及び配当金	1,114			
(2)	雑収益	522	1,636		
4	営業外費用				
(1)	支払利息及び企業債取扱諸費	98,073			
(2)	雑支出	126	98,199	▲ 96,563	
	経常利益				142,665
5	特別利益				
(1)	特別利益	74	74		
6	特別損失				
(1)	特別損失	3,671	3,671	▲ 3,597	
	当年度純利益				139,068
	前年度繰越利益剰余金				1,965
	当年度未処分純利益剰余金				141,033

営業収益は、給水収益が約十億一千万円で、水道料金加入金などの、その他営業収益が約二億六千万円、合計約十二億七千万円となりました。これに対する営業費用は、水道水の購入・給水にかかる費用が主なもので約十億三千万円となりました。よって約二億三千万円の営業利益となりました。

しかし、前ページ「表3」を見ると、企業債残高が、約四十四億二千万円あります。平成18年度には、企業債元金償還金を約一億四千万円、企業債利子を約一億円支払っており、これは、水道事業総事業費の約13%を占めています。このような状態などから、水道事業の健全経営を考えると、決して安心できる状況とは言えません。

問合せ／水道部業務課
内線2711